

問1.

【解答例】(239字)

鹿児島県の日南海岸国定公園は、志布志湾に浮かぶ小さな無人島の枇榔島と志布志市、大崎町、東串良町にまたがって続く海岸線がその範囲に指定されている。枇榔島は国の特別天然記念物にも指定され、ビロウなどの亜熱帯植物群が繁茂している。志布志市から東串良町へ至る海岸は砂浜が続き、大崎町では、くにの松原、東串良町では柏原海岸の名前で親しまれ、文字通り白砂青松の美しい海岸は市民の憩いの場になっている。この海岸に沿って、国指定の重要文化財である横瀬古墳をはじめとする古墳群を見ることができる。

問2.

【解答例】(239字)

島津家初代忠久は源頼朝の庶長子、母は丹後局と島津家では伝える。頼朝の子を身籠った丹後局は北条政子の嫉妬を恐れ、西国へ逃れる途中、摂津国住吉神社で産気づいた。真っ暗闇に狐が火を灯し、土砂降りだったが、無事男児を出産した。以来島津家では狐を守り神と崇め、土砂降りを瑞兆とした。住吉神社には誕生石がある。丹後局が着いたという郡山町花尾神社には局の腰掛石や墓があり、安産祈願の参拝者が多い。祭神は源頼朝・丹後局などである。忠久の両親は近衛家の家司惟宗氏と比企氏の娘というのが史実である。

問3.

【解答例】(203字)

いちき串木野市大里地区で月遅れの七夕行事として催される七夕踊りは、太鼓踊り、作り物、行列物で構成される数百人規模の一大イベントである。作り物はトラ、牛、シカ、ツルに見立てた大きな張り子で、踊りの合間に鉄砲を持った男たちが荒々しくトラやシカを追い回す。これは、文禄・慶長年間の朝鮮出兵に臨んだ島津軍のトラ捕りの様子を表していると思われる。行列物は琉球王や大名、なぎなた、甲冑などが加わる時代もののパレードだ。

問 4.

【解答例】(194 字)

日本が人口減少に転じたのは 2008 年であるが、我が県は 1955 年 の 204 万人をピークに以降減少傾向にある。合計特殊出生率 も人口維持に必要な 2.07 を 70 年代後半に割り込み、若年層の県外流出も相まって全国平均より速いスピードで少子高齢化が進行、生産年齢人口 の減少が経済成長の足かせとなっている。自然動態の回復は困難であることから、U ターン等による社会動態の改善、関係人口の拡大による多様な労働力の確保が肝要である。

問 5.

【1】

垂水市は、大隅半島の北西部に位置し、県都鹿児島市と大隅半島を結ぶ、海上、陸上の要所である。

錦江湾に面している同市では、養殖業が盛んであり、中でもカンパチやブリは、それぞれ、「海の①桜勘」、「ぶり大将」として『かごしまのさかな』ブランドに認定されている。

②猿ヶ城溪谷 は、県立自然公園、おおすみ自然休養林に指定されている高隈山の麓に位置し、清冽な水が流れ落ち、刀剣山の断崖には③赤松 (南限地) の美しい並木が続いている。

また、④垂水千本イチョウ は、平成 22 年度、県の初代「景観大賞」を受賞し、観光名所として定着している。

同市出身の著名人としては、音楽家の瀬戸口藤吉、帝国劇場や東京駅の壁画を手掛けた画家の⑤和田英作 などが挙げられる。

【2】

【解答例】(213 字)

鹿屋市は、温暖な気候と豊富な自然、広大な土地を生かした畜産業が基幹産業となっており、中でも、肉用牛 の産出額は県内一を誇っており、全国でも 2 番目の産出額となっている。

多くの観光資源や史跡も有しており、標高 550 メートルの高台にある輝北うわば公園 は、桜島、霧島連山、高隈山など 360° の大パノラマが楽しめる。

また、県下の神代三山陵 の一つである吾平山上陵は、全国でも珍しい岩屋の陵で、参道が伊勢神宮に似ていることから小伊勢とも呼ばれている。